

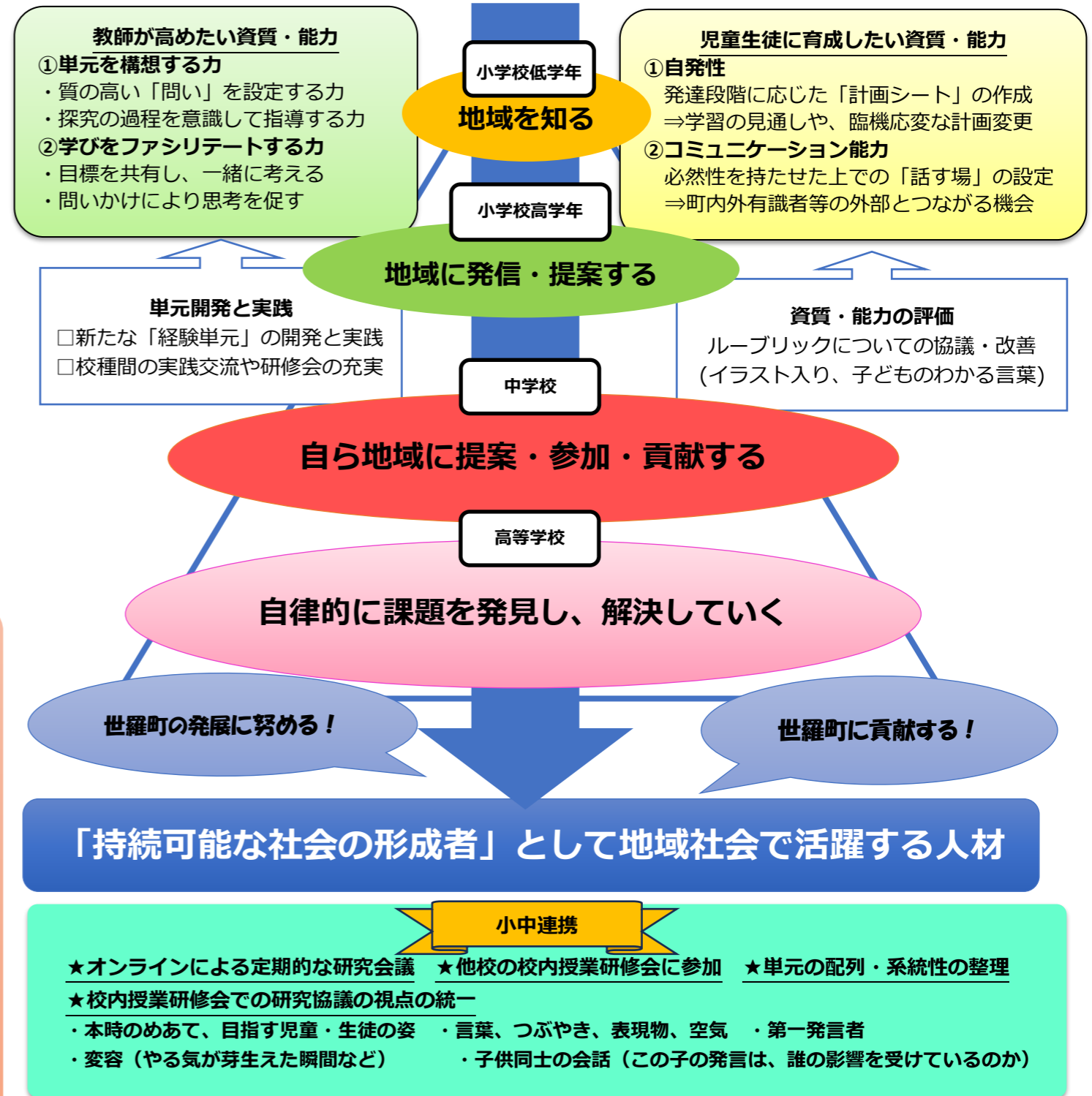
世羅町立甲山中学校区

研究主題

地域の未来を見据え、探究的に学習する児童・生徒の育成
— 経験単元の開発・実践と評価の工夫を通して —

本質的な問い「世羅をもっと元気にするためには？」

指導方針「信頼して、任せて、待って、支える」



探究のサイクルに基づいた経験単元の開発

★経験単元の捉え

活動を中心に

資質・能力の育成

成果

興味・関心に
基づいた活動

途中で壁や障害にぶつかる

児童・生徒
の興味関心

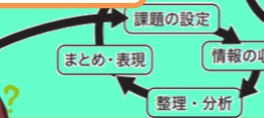
★単元開発のポイント

PBLの視点

- ★1つの解のない問いを扱う。
- ★実生活・実社会の問いについて考える。
- ★社会に還元できる課題にする。

④実社会・地域への還元

②外部人材の活用



③他教科・学校行事との関連

①子ども達の思いや願い

- ①子ども達の思いや願いをスタートに！
- ②外部人材の積極的な活用
- ③カリキュラムマネジメントによる他教科・学校行事との関連
- ④実社会・地域へと学習成果を還元する場の設定

資質・能力の育成に向けて

★自発性の育成

- ・発達段階に応じた計画シートの作成
- 低学年は教師と一緒に

高学年以降はグループで
中学生はグループ・個人で

グループ名	発表方法	メンバー
地域グループ	ポスター発表	
1	計画する	1回目の学習計画を立てる。
2	決める	学習計画を立てる。
3	決める	アンケートを作る。
4	書く	アンケートを作る。
5	発表	アンケートを作る。

★コミュニケーション能力の育成

- ・国語科と関連付けて整理
「話すこと」「聞くこと」「話し合うこと」
- ・必然性のあるコミュニケーションの場の設定



評価の工夫

ルーブリックの作成（自発性・コミュニケーション能力）

- ・改善を重ね、教師にも子供にも使いやすい形に！
- ・目指す姿が明確になるように！
- ・イラストを使って分かりやすく！
- ・発達段階ごとに整理！

（前学年のA評価が次学年のB評価に）

評価項目	A	B
話し合いの場	自分のいけんと許可をたえることができた。	自分のいけんをつたえることができた。
話し合いの場	あいてのはなしをほんのうしてきて、ほんのうして聞かれました。	あいてのはなしをほんのうしてきて、ほんのうして聞かれました。

探究的な学習の推進を通して

- 【児童・生徒のアンケートより】
- ・自発性の高まりに関する項目の肯定的評価 94%
- ・コミュニケーション能力の高まりに関する項目の肯定的評価 95%
- 【教師アンケートより】
- ・探究の過程を意識した指導をしているかに関する項目の肯定的評価 96%
- ・資質・能力の育成を意識した指導をしているかに関する項目の肯定的評価 88%

教師が探究の過程を意識して授業改善を行った結果、児童・生徒が探究のサイクルを意識して学習を進めていく力が高まった。必然性のあるコミュニケーションの場を設定したことが、コミュニケーションの能力の育成につながっていると考えられる。

各校の実践事例

課題設定

- ・子供の願いを大切にされた課題設定
- ・子供の心に火をつける

情報収集

- ・手段を選択しながらの情報収集
- ・必然性のあるコミュニケーション
- ・外部人材の活用

整理・分析

- ・視点を明確にした整理・分析

まとめ・表現

- ・実社会・地域への還元

せらのすごい野菜を自分たちで育てようプロジェクト！（第2学年）

小学校低学年

課題設定

夏野菜を収穫して、クラスの畑が空っぽになったけど、これから畑をどうしたいですか。

秋や冬にとれる野菜を育ててみたいね。何がいいか調べてみよう。

夏に育てた野菜は、家に持って帰って家族と食べたよね。次は、もっと多くの人に食べてもらいたいね。

給食に野菜を使ってもらえたら、たくさんの人に食べてもらえそうだな。

給食に使ってもらえるような野菜を育てるプロジェクトのスタート！

情報収集

給食に使ってもらえる野菜はどんな野菜なのかな。野菜がしっかりと育つように、どんなお世話が必要かな。

栄養教諭にインタビュー

野菜を観察しながら、必要なお世話を調べる

給食に使ってもらえる野菜はどんな野菜ですか。給食に使うには、どのくらいの量が必要ですか。

JAの方に教えてもらいながら、種植え

必然性のあるコミュニケーション

外部人材の活用

本やインターネットで調べる

整理分析

自分たちのお世話は、うまくいっているかな。困りごとを解決するために、何が必要かな。

国語科の「観察名人」で学習した観察シートを振り返る

葉っぱが大きくなり野菜があるよ。黄色くなってしまった葉っぱがあるよ。どうすればいいのかな

本・インターネット・インタビュー など収集した情報を付箋を使って、関連付けて整理

葉っぱが大きくなり野菜があるよ。黄色くなってしまった葉っぱがあるよ。どうすればいいのかな

葉っぱが大きくなり野菜があるよ。黄色くなってしまった葉っぱがあるよ。どうすればいいのかな

葉っぱが大きくなり野菜があるよ。黄色くなってしまった葉っぱがあるよ。どうすればいいのかな

まとめ表現

給食を食べる人たちに、どんなことを伝えたらよいただろう。

食べてもらう人に野菜のいいところを伝えたいな。頑張って野菜を作ったことも伝えたいな。

給食を食べる人に、お手紙を書いて読んでもらおう！

野菜の収穫と贈呈

お手紙の作成

実社会・地域への還元

アスパラガスの廃棄量削減プロジェクト！（第5学年）

小学校高学年

課題設定

アスパラガス農家をもっと元気にするために、自分たちができる行動はなんだろう。

学校の近くにあるアスパラガス農園の農家さんを元気にしたいな！

アスパラガス農家さんの抱える悩みにってなにか？

アスパラガス農園に見学にいこう！

アスパラガスの捨てる量を減らすためのプロジェクトがスタート！！

情報収集

アスパラガスの廃棄量を減らすための取組にはどのようなものがあるのだろうか。

アスパラガス茶の新聞記事があったよ！

ゲストティーチャーにアスパラガス茶やその他の取組を聞く

世羅高校の生徒さんにアスパラガスの食べ方やプロジェクトの進め方についてアドバイスをもらう

必然性のあるコミュニケーション

外部人材の活用

捨てている部分も食べられることを知ってもらおう！！

整理分析

アスパラガスの廃棄量削減に向け、自分たちができる行動はなんだろう。

まずは食べられることを知ってほしい！どうやったらおいしく食べることができるかな。

地域の方にアドバイスをもらいながら、おいしく食べることができる方法を模索

家庭科との関連を図り、自分で考えたレシピで料理を作る。

おいしく食べられる方法を見つけた！！

でもどうやって広めたいのかな？

まとめ表現

アスパラガスの廃棄部分を活用したレシピを広めるには、どうしたらよいただろう。

「だれに」「どんな方法で」伝えると、よりレシピを広めることができるのかな？

ケーブルテレビにレシピとアスパラガスの問題をまとめた資料を送る！

給食でみんなに食べてもらおう！

レシピを紙にまとめて、アスパラガスの捨てる部分と一緒にスーパーで売ってもらおう！

来年度も継続できる取組に！！

福祉プロジェクト～世羅町の高齢者を元気にしよう～（第1学年）

中学校

課題設定

世羅町が抱える問題は何だろう。高齢者にとって住みやすい町とはどういった町だろう。

「世羅町の高齢者のためにできること」について案を出し合い、活動方針を決定しました。

高齢者の方と一緒に楽しめる活動がいいな。

世羅には魅力がたくさんあるから、世羅の魅力を生かしたいな。

世羅の魅力をジャンル化し、ジャンルごとに高齢者の方とできる活動を考えるプロジェクトのスタート！

情報収集

世羅町の地域福祉の現状はどのようなものだろうか。高齢者の方は普段の生活でどのような困り感を持っているのだろうか。

文献・インターネットでの情報収集

インターネットや文献だけでは、情報が十分に集まらないな。

「高齢者疑似体験キット」で疑似体験

自分たちで高齢者の生活を体験してみるの、どうだろう！

手段を選択しながらの情報収集

普段おじいちゃんおばあちゃんと生活しているけれど、あまり考えたことがなかった。これからは気にしながら、寄り添ってきたいです。

整理分析

福祉体験学習で福祉について新たに学んだことは何だろうか。福祉体験学習で学んだことを何にどう活かしていけばよいか。

社会福祉協議会の久保さんから依頼のビデオレター

福祉体験を通して学習したことをサロンで活かしてもらえませんか？

学習してきたことをサロン訪問に生かしていけるか、整理・分析

サロン訪問のリハーサルを行い、課題と成果を整理・分析

視点を明確にした整理分析

まとめ表現

今まで計画してきた企画を実行するにはどうしたらいいか。サロン訪問を通して学んだことはなんだろうか。

サロン訪問を実施

振り返り

サロン訪問は、「世羅を元気にする」ことにつながったのかな？